

ふれあい広場

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線3052）

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。



空き家を改修して食堂をオープン
かもめ食堂
くぼた やすこ ふなはし りつこ
(左から) 窪田靖子さん・船橋律子さん

誰もが気兼ねなく訪れる食堂に
昨年12月、空き家を活用した「かもめ食堂」が、黒田庄町黒田にオープン。同店を切り盛りしているのは、神戸市から移住してきた船橋律子さんと窪田靖子さんです。
* * *
2人は、船橋さんが県庁前に店を構えていた頃に知り合い、その後移転した六甲店、そして現在に至るまで一緒に店舗を運営してきました。以前から自然の多い場所です。店を開きたいと考えていた船橋さん。さまざまな市町で物件を探していたところ、白山

の山裾に建つ一軒家に巡り合いました。決め手は「ロケーションの良さ」とまちの住みやすさ。西脇市が一番「しっくりきた」と窪田さんは振り返ります。築39年の空き家の改修には、兵庫県空き家活用支援事業の補助金を活用。壁の漆喰塗り等は自らも手を加え、木や畳の温かさを感じる空間に仕上がっています。ユニークな店名には、同題名の映画に出てくる食堂のような、「日常的で誰でも馴染みのある料理を提供する大衆食堂にしたい」という思いが込められています。旬の野菜やお米は地元産にこだわり、北はりま旬菜館や地元農家から調達。「お米も野菜もおいしくて料理が楽しい。農家やお店の人との交流も楽しみの一つ」と船橋さんは話します。

「移住、開店を歓迎してくれた地域の方に本当に感謝している」と口を揃える2人。今後は地域の1員として自治会活動にも参加しながら、誰もが気軽に通える食堂を目指します。

地域に信頼される良質な医療を提供します

西脇病院

〒677-0043
西脇市下戸田 652-1
☎22-0111 ㊟23-0699

実施中
新型コロナ院内感染防止対策

- ・マスク着用と自宅での検温
 - ・全入院棟への入館を禁止
- にご協力ください

ひだまりサロン

▼とき 3月2日（水）午後1時～3時／要申し込み
▼ところ 病院講堂（オンライン受講可）
▼対象 がん経験者とその家族
▼内容 交流会と社会福祉士のミニ講座「治療とお金」
▼申込方法 センター窓口か電話、メール（タイトルは「ひだまりサロン参加希望」）で左記へ。オンライン受講の申し込みは前日まで
▼申込み・問合せ がん相談支援センター（病院内線331）tiki@nsh.jp

支援あがりプロジェクト

院へさまざまな寄付をいただいています。地域医療を守るため、大切に使用させていただきます。
○寄付者（敬称略）と寄付品
・兵庫ヤクルト販売株式会社 乳酸菌飲料3,150本
・マイスター工房八千代 巻きずし300本
・フマキラー株式会社 アルコール除菌スプレー（手指用など）40本
・村上しま子 書籍「このままに（戦時人形作家 村上しま子著）」他（計5冊）
・株式会社フレールベル館 絵本「アンパンマンアニメギャラリ⑤」他（計63冊）
▼問合せ 病院総務課（病院内線209）

健康バンザイ 186



内科医長
柏木 明香

糖尿病の症状

糖尿病の症状というと、「疲れやすい」「尿がたくさん出る」「喉が渇く」などを思い

浮かべる方がいらっしゃるかと思います。確かに、全身の倦怠感や体重減少、多尿、口渇は糖尿病の典型的な症状とされています。しかし、日本人の多くが発症する2型糖尿病では、初期症状としてこれらの症状が現れることはほぼありません。最初に述べた症状は、血糖が300～400mg/dl以上と、かなりの高血糖が持続した場合にのみ現れ

ます。初期の糖尿病では症状が出ることはありません。年月をかけ、ゆっくりと血糖が上昇したときも無症状のことがほとんどです。高血糖が持続し糖尿病が進行すると、種々の合併症が現れ、その症状が出現して初めて、糖尿病に気付くことも少なくありません。合併症は進行してしまうと元に戻ることは難しいので、

合併症が起こる前に糖尿病を早期発見することがとても重要です。そのためには症状がないからといって安心するのではなく、血液検査で血糖の状態を観察する必要があります。毎年、健康診断を受けるようにして、病気の早期発見につなげましょう。



医療サービス高評価

西脇病院は昨年12月、「病院機能評価 一般病院2/3rdG: ver.2.0」の認定を受けました。当院では平成13年6月に初めて認定を受けてから、今回で5回目の認定となります。病院機能評価は、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的・専門的な見地から、医療サービスの質に関して評価し認定する制度のことです。医療の質や安全の確保、患者サービスの審査項目があり、この審査で認定を受けた病院は、安心して利用できる一定水準以上の医療機能を持つ病院ということになります。今後も、病院の理念「地域



に信頼される良質な医療の提供」を実現するため、地域社会により一層貢献し、安心で、皆さんの期待に応えられる西脇病院であり続けるよう、職員一丸となって努力してまいります。
▼問合せ 経営管理課（病院内線366）

市民の皆さんのまちづくり活動を紹介します

みんなでまちづくり

市民のための健康増進事業

市民提案型まちづくり事業採択団体を紹介

- ▼団体名 よりあう
- ▼事業内容 幅広い年代の多様な方を対象に、ストレッチや運動指導等を実施し、健康増進に加え、多世代交流の促進や障害のある方の社会参加を支援。みらいえ、みんなの家「あじさい」など市内6カ所で開催し、講師は健康運動指導士と作業療法士が務めます。
- ▼採択団体の声 当初は2カ所で実施していた運動教室ですが、事業を継続する中で輪が広がり、現在は市内6カ所に拡大しています。運動教室や健康相談会を通して新たな交流も生まれ、心身の悩みを改善するだけでなく、誰でも気軽に「よりあう」ことができる場所づくりを行っています。既存の教室への参加はもちろん「体操教室を始めたから来てほしい」という依頼も大歓迎です。お気軽にお声掛けください。
- ▼教室の問合せ 代表 高澤壮志（☎080-5354-5090）
- ▼事業の問合せ まちづくり課（内線3022）

いきいきにしわきっ子



ももか
山口 百花
2歳2ヵ月

一緒にいっぱい笑おうね！
晃一郎・直香（野村町）

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所秘書広報課へ郵送またはご持参ください。